

# 射水市の子ども・子育てに関するニーズ調査

## 【就学前児童調査ご協力のお願い】

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

平成27年4月から「子ども・子育て支援法」に基づく新制度が始まり、射水市においても、「射水市子ども・子育て支援事業計画(平成27年度～平成31年度)」を策定し、より一層の子育て支援施策の充実を図ってまいりました。

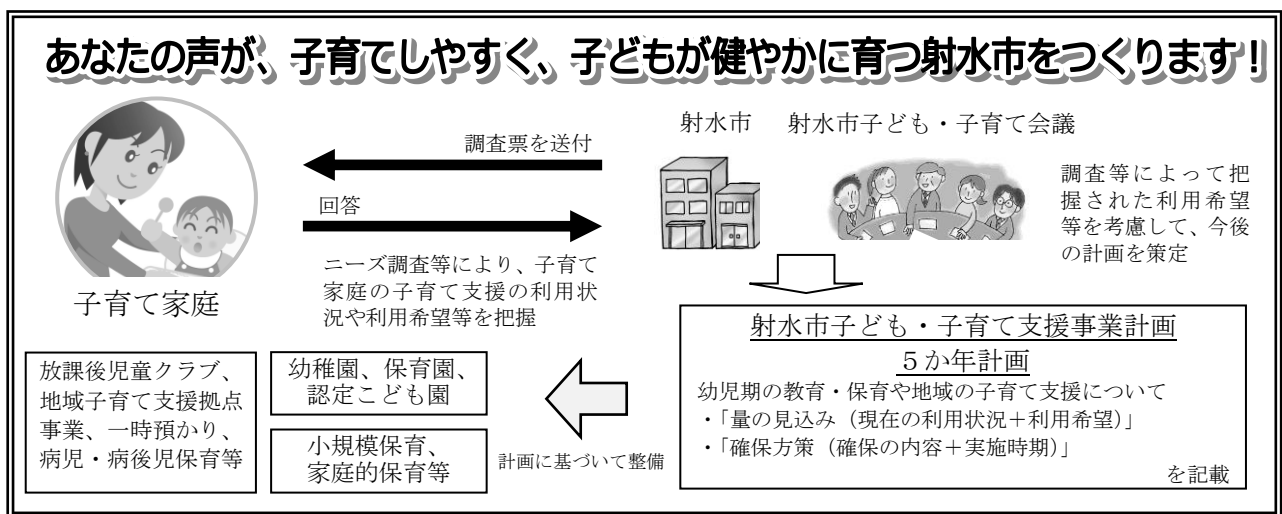
平成32年度より新たな計画を策定するにあたり、市民の皆様の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握するために、「射水市の子ども・子育てに関するニーズ調査」を実施させていただきます。

この調査は、射水市にお住まいの、就学前のお子さんをお持ちの保護者の方にご協力をお願いするものです。回答いただいた調査内容は、市や国・県の子ども・子育て施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、お忙しいところ誠に申し訳ありませんが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月

射水市長 夏野元志



### 記入にあたって

- 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて12月21日(金)までにポストに投函くださるようお願いいたします。  
(市内の幼稚園または保育園、認定こども園に通園されている場合、園に提出いただいても結構です)

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

射水市 福祉保健部 子育て支援課

電話：0766-51-6629 FAX：0766-51-6660 E-mail：kosodate@city.imizu.lg.jp

## 子ども・子育て支援制度の目的

- 一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会の実現
- 一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることができる環境の整備
- 子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援



この調査は、教育や保育、子育て支援の「量の見込み」を算出するため、みなさんにご協力いただき、「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

【用語の定義】 この調査票では、①～⑤の用語について以下のように定義しています。

①保育園	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設です。(児童福祉法第39条)
②幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。(学校教育法第22条)
③認定こども園	幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設です。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
④子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援です。
⑤教育	問14までは家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期における教育の意味で用いています。

### \*\*\*\*\* サービスの利用希望のご回答にあたって \*\*\*\*\*

この調査では、問16、問26、問27において、保育サービスなどについての利用希望をおうかがいしています。

これらのサービスについては、**利用にあたり、一定の利用者負担が発生**します。利用希望のご回答にあたっては、以下の料金設定一覧表をご参照いただき、**利用料の負担やサービスの内容をご確認の上**でお答えいただきますよう、よろしく願いいたします。

#### 【料金設定一覧表】

施設	サービス内容等	
保育園	費用	所得に応じて0円～46,000円(月額)
	内容	国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの
幼稚園	費用	所得に応じて0円～19,000円(月額)(新制度移行園)
	内容	通常の就園時間の利用
預かり保育 (幼稚園)	費用	【公立】保育時間終了後は200円(日額)、休日は300円(日額)
	内容	通常の就園時間を延長して預かる
ファミリー・サポート・センター	費用	【平日】1時間700円 【早朝、夜間及び土・日・祝日】1時間900円
	内容	地域住民が子育ての援助を行う
病児保育	費用	1回2,000円
	内容	回復期に至らない子どもを専用のスペース等で一時的に保育を行う
一時預かり	費用	【平日】1日2,000円、半日1,000円 【土・日・祝日】1日3,000円、半日1,500円
	内容	私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを預かる
放課後児童クラブ	費用	【月～金】概ね月額5,000～6,000円、【月～土】概ね月額6,000～7,000円
	内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、放課後及び夏休み等の学校休業日に生活の場を提供する事業

あてはまる番号に○をつけてください。

なお、「その他」を選択された場合は、( )内に具体的にご記入ください。

数字で記入いただく場合は、□内の一枠に一字ずつご記入ください。(例)19時⇒時)

## 1. お住まいの地域についてうかがいます

**問1** お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 放生津小学校 2. 新湊小学校 3. 作道小学校 4. 片口小学校 5. 堀岡小学校  
6. 東明小学校 7. 塚原小学校 8. 小杉小学校 9. 金山小学校 10. 歌の森小学校  
11. 太閤山小学校 12. 中太閤山小学校 13. 大門小学校 14. 大島小学校 15. 下村小学校

## 2. 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます

**問2** あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字で記入)

平成  年  月 生まれ

**問3** お子さんは何人いらっしゃいますか。(□内に数字で記入)  
※あて名のお子さんを含めた人数をご記入ください。  
※2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

子どもの人数  人 末子の生年月月 平成  年  月 生まれ

**問4** この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(○は1つ)  
※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ( )

**問5** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

**問6** あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。  
(○は1つ)  
※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親  
4. 主に祖父母 5. その他 ( )

## 3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

**問7** あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。  
(○はいくつでも)  
※あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. 幼稚園  
5. 保育園 6. その他 ( )

<b>問8</b>	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思いますか。(〇はいくつでも)
-----------	---

1. 家庭    2. 地域    3. 幼稚園    4. 保育園  
5. その他 ( )

<b>問9</b>	日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)
-----------	--

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる  
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる  
5. いずれもない ⇒問10へ

<b>問9-1</b>	<u>問9で「1.」または「2.」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)
-------------	--

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる  
2. 祖父母等の親族の身体的負担が心配である  
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である  
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか不安である  
6. その他 ( )

<b>問9-2</b>	<u>問9で「3.」または「4.」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)
-------------	--

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる  
2. 友人・知人の身体的負担が心配である  
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である  
4. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい  
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか不安である  
6. その他 ( )

<b>問10</b>	あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所はありますか。(〇は1つ)
------------	--

1. いる／ある ⇒問10-1へ    2. いない／ない ⇒問11へ

<b>問10-1</b>	<u>問10で「1. いる／ある」に〇をつけた方にうかがいます。</u> お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)
--------------	--

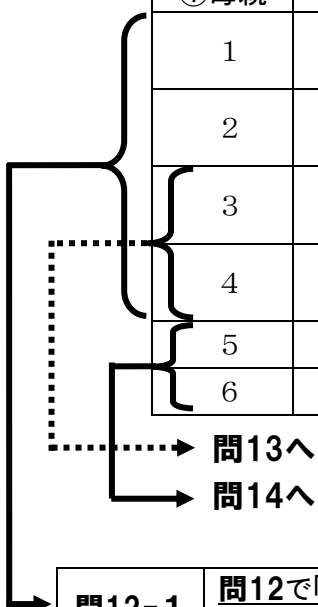
1. 祖父母等の親族    2. 友人や知人    3. 近所の人  
4. 子育て支援施設(子育て支援センター、児童館等)  
5. 保健センター    6. 保育士    7. 幼稚園教諭  
8. 民生委員・児童委員    9. 母子保健推進員    10. かかりつけの医師  
11. 市役所の子育て関連担当窓口  
12. 市役所の相談窓口(子どもの悩み総合相談室(あんしんルーム)、母子総合相談室等)  
13. その他(例:ベビーシッター)

<b>問11</b>	子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。自由にお書きください。

#### 4. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

<b>問12</b>	あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。 ①母親、②父親それぞれについてお答えください。(○は1つずつ) ※母子家庭の方は母親欄のみ、父子家庭の場合は父親欄のみお答えください。以降の設問についても、母親、父親の欄がある場合は、同様にお答えください。
------------	---

①母親	②父親	就労状況
1	1	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2	2	フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3	3	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4	4	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5	5	以前は就労していたが、現在は就労していない
6	6	これまで就労したことがない



<b>問12-1</b>	問12で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 以下の(1)、(2)の設問にお答えください。
--------------	--

(1) 1週当たりの就労日数、1日当たりの就労時間(残業時間を含む)を、口内に数字で記入してください。日数や時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	1週当たりの就労日数	1日当たりの就労時間
①母親	□ □ 日	□ □ 時間
②父親	□ □ 日	□ □ 時間

(2) 家を出る時刻と帰宅時刻について、□内に数字で記入してください。(例)08時30分頃～18時00分頃)  
 時間が一定でない場合は、最も多いパターンで、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の  
 状況についてお答えください。

	家を出る時刻	帰宅時刻
①母親	□□ 時 □□ 分頃	□□ 時 □□ 分頃
②父親	□□ 時 □□ 分頃	□□ 時 □□ 分頃

<b>問13</b>	<b>問12</b> で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 <u>該当しない方は、問14へお進みください。</u> フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つずつ)
------------	--

① 母親	② 父親	フルタイムへの転換希望 (○は1つずつ)
1	1	フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

<b>問14</b>	<b>問12</b> で「5.」または「6.」(就労していない)に○をつけた方にうかがいます。 <u>該当しない方は、問15へお進みください。</u> 就労したいという希望はありますか。(○は1つずつ)
------------	--

① 母親について

	就労希望 (○は1つ。□内に数字で記入)
1	子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)
2	1年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったころに働きたい
3	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい ア. フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア.」以外) → 1週当たり □□ 日 / 1日当たり □□ 時間

② 父親について

就労希望（○は1つ。□内に数字で記入）	
1	子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）
2	1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったころに働きたい
3	<p>すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）                      イ. パートタイム、アルバイト等（「ア.」以外）</p> <p>→1週当たり □ 日 / 1日当たり □ □ 時間</p> </div>

**5. あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
 具体的には、幼稚園や保育園など、問15-1に示した事業が含まれます。

<b>問15</b>	あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（○は1つ）
------------	---

1. 利用している

2. 利用していない

⇒問15-2へ

<b>問15-1</b>	<b>問15</b> で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。 以下の(1)～(4)の設問にお答えください。
--------------	--

(1) あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（○はいくつでも）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 保育園（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設）
5. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
6. その他の認可外の保育施設
7. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
8. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子育ての援助を行う事業）
9. その他（ ）

(2) 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に数字で記入。「(例) 08 時～18 時」)

	1週当たり	1日当たり
①現在	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 ( <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時)
②希望	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間 ( <input type="text"/> <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> <input type="text"/> 時)

(3) 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。(○は1つ)

1. 射水市内
2. 他の市町村

(4) 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。(○はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他 ( )

<b>問15-2</b>	<b>問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。</b>
	利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも。利用を希望する子どもの年齢を口内に数字で記入。)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (  歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ( )



<b>問16</b>	<p><u>すべての方にかがいます。</u>  <u>現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(○はいくつでも)</u>  <u>※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。</u></p>
------------	---

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子育ての援助を行う事業)
11. その他 ( )

<b>問16-1</b>	<b>教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(○は1つ)</b>
--------------	---

1. 射水市内
2. 他の市町村

<b>問16-2</b>	<p><u>問16で「1. 幼稚園」に○をつけた方にかがいます。</u>  <u>公立幼稚園または民間幼稚園のどちらを利用したいと考えますか。(○は1つ)</u></p>
--------------	---

1. 公立幼稚園
2. 民間幼稚園

理由
----

<b>問16-3</b>	<p><u>問16で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方にかがいます。</u>  <u>特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)</u></p>
--------------	--

1. はい
2. いいえ

## 6. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

<b>問17</b>	あて名のお子さんは、現在、子育て支援センター、つどいの広場(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場)を利用していますか。(○は1つ。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字で記入。)
------------	--

1. 子育て支援センター、つどいの広場

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

2. 利用していない

<b>問18</b>	問17のような子育て支援センター、つどいの広場について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(○は1つ。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字で記入。) ※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。
------------	---

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり  回 もしくは 1か月当たり  回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に  回 もしくは 1か月当たり 更に  回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

<b>問19</b>	下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて1つに○)。 ※事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。
------------	--

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① もうすぐパパママ教室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
② もぐもぐ教室(離乳食講習)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③ 保健センターでの育児相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④ 市からの子育て情報(ちゃいる.com(どっとこむ)…ホームページ、CATV、情報誌、メールマガジン、アプリ)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤ 子どもの悩み総合相談室(あんしんルーム)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥ 教育センター教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦ 母子総合相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ 子ども発達相談室・幼児ことばの教室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

## 7. あて名のお子さんの土曜・休日や長期休業期間中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

<b>問20</b>	<p>あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(○は1つずつ。希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入。「(例)08時～18時」)。</p> <p>※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。</p> <p>※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。</p>
------------	---

**(1) 土曜日**

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から
     
 

 時まで

**(2) 日曜日・祝日**

- 1. 利用する必要はない
- 2. ほぼ毎週利用したい
- 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から
     
 

 時まで

<b>問20-1</b>	<p><u>問20 (1) もしくは問20 (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。</u></p> <p>毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)</p>
--------------	--

- 1. 月に数回仕事が入るため
- 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3. 親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 息抜きのため
- 5. その他 ( )

<b>問21</b>	<p><u>「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。</u></p> <p>あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇 期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(希望がある場合は、利用したい時間帯を数字で記入。「(例)08時～18時」)(○はひとつ)</p> <p>※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。</p>
------------	--

- 1. 利用する必要はない
- 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から
     
 

 時まで

<b>問21-1</b>	<p><u>問21で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。</u></p> <p>毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)</p>
--------------	---

- 1. 週に数回仕事が入るため
- 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
- 4. 息抜きのため
- 5. その他 ( )





<b>問23-1</b>	<b>問23で「6. 利用していない」に○をつけた方にかがいます。</b> 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)
--------------	---

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 ( )

<b>問24</b>	<b>あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(○は1つ。日数についても口内に数字で記入。)</b> ※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
------------	---

利用希望(○は1つ)	希望日数 (数字を記入)	
1. 利用したい	計	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		日
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他 ( )		日
2. 利用する必要はない ⇒問25へ		

<b>問24-1</b>	<b>問24で「1.利用したい」に○をつけた方にかがいます。</b> 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。 (○はいくつでも)
--------------	---

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(幼稚園・保育園等で実施している一時預かり等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(上記を除く施設で実施している一時預かり等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ( )

<b>問25</b>	<b>この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(○は1つ。日数についても口内に数字で記入。)</b>
------------	--

有無 (○は1つ)	1年間の対処方法(○はいくつでも)	日数 (数字を記入)
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった ⇒問25-1へ	泊
	イ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	オ. その他 ( )	泊
2. なかった		

<b>問25-1</b>	<b>問25</b> で「1. あった」「ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)
--------------	---

1. 非常に困難                                      2. どちらかという困難                                      3. 特に困難ではない

## 10. あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

⇒あて名のお子さんが5歳未満の方は、問30へお進みください

<b>問26</b>	あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも。週の利用希望日数は□内に数字で記入。「6. 放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間を□内に数字で記入。「(例)週3日くらい、18時まで」)
------------	---

**放課後児童クラブ** 地域によっては学童保育とも呼ばれ、保護者が就労等により昼間家庭にいないなど「保育」が必要な児童に対し、授業の終了した放課後及び夏・冬・春休み・土曜日等の学校休業日に、家庭に代わる生活の場を確保し、指導員が適切な遊びや指導を行うことにより、児童の健全育成を図るとともに、保護者の子育てと仕事の両立を支援することを目的とした事業です。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

過ごさせたい場所(○はいくつでも)	日数・時間(数字を記入)		
1. 自宅	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
4. 児童館、児童室	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室*	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ (学童保育)	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
		⇒ 下校時から <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい
8. その他 (                                      )	週	<input style="width: 30px;" type="text"/>	日くらい

※ **放課後子ども教室** 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無は問いません。





## 11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問30	あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(○は1つずつ) また、取得していない方はその理由をお答えください。(○はいくつでも)
-----	---

①母親	②父親	育児休業の取得状況 (○は1つずつ)
1	1	働いていなかった
2	2	取得した (取得中である)
3	3	取得していない

「3. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

①母親	②父親	取得していない理由 (それぞれ○はいくつでも)
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3		(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育園などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14		産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15		その他 ( )
	15	その他 ( )

問30-1	子どもが原則1歳(保育における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。そのことをご存じでしたか。(○は1つ)
-------	---

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30-2	問30で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。取得されていない方は、問31へお進みください。 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つずつ)
-------	--

①母親	②父親	育児休業取得後の職場復帰状況 (○は1つずつ)
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した
2	2	現在も育児休業中である
3	3	育児休業中に離職した

<b>問30-3</b>	<p><b>問30-2</b>で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。          育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(○は1つずつ)</p> <p>※年度初めでの保育園入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。</p>
--------------	--

①母親	②父親	育児休業取得について (○は1つずつ)
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2	2	それ以外だった

<b>問30-4</b>	<p><b>問30-2</b>で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。          育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(それぞれ口内に数字で記入)</p>
--------------	--

	実際の取得期間 (数字で記入)		希望 (数字で記入)	
①母親	□	歳 □ □ ヶ月	□	歳 □ □ ヶ月
②父親	□	歳 □ □ ヶ月	□	歳 □ □ ヶ月

<b>問30-5</b>	<p>お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(それぞれ口内に数字で記入)</p>
--------------	---

	①母親 (数字で記入)		②父親 (数字で記入)	
3歳まで休暇を取得できる場合の希望	□	歳 □ □ ヶ月	□	歳 □ □ ヶ月

<b>問30-6</b>	<p><b>問30-4</b>で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。          希望の時期に職場復帰しなかったのは、どのような理由からですか。(それぞれ○はいくつでも)</p>
--------------	---

**(1) 「希望」より早く復帰した方**

①母親	②父親	希望より早く職場復帰した理由 (○はいくつでも)
1	1	希望する保育園に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があった
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他 ( )
6	6	その他 ( )

**(2) 「希望」より遅く復帰した方**

①母親	②父親	希望より遅く職場復帰した理由 (○はいくつでも)
1	1	希望する保育園に入れなかったため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	6	その他 ( )
7	7	その他 ( )

問30-7	問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つずつ)
-------	--

①母親	②父親	職場復帰時の短時間勤務制度利用の有無 (○は1つずつ)
1	1	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2	2	利用した
3	3	利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)

問30-8	問30-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(○はそれぞれいくつでも)
-------	--

①母親	②父親	短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由 (○はそれぞれいくつでも)
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	短時間勤務にすると給与が減額される
4	4	短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、子どもをみてくれる人がいた
7	7	子育てや家事に専念するため退職した
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10		その他 ( )
	10	その他 ( )

問30-9	問30-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があったら1歳になる前に復帰しますか。(○は1つずつ)
-------	--

①母親	②父親	育児休業取得について (○は1つずつ)
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

## 12. 幼児教育・保育無償化についてうかがいます

※政府は平成31年(2019年)10月に保育園等の利用料を3歳以上の子どもについては世帯収入に関わらず無償化(無料化)し、0~2歳児の子どもについては住民税非課税世帯にのみ無償化する予定です。(平成30年12月時点の内容であり、正式に決定されたものではありません)

<b>問31-1</b>	<u>現在、サービス(保育園等)を利用している方にうかがいます。</u> 幼児教育・保育無償化が実施された場合、現在利用されているサービスは継続して利用しますか。(○はひとつ)
--------------	---

1. 継続して利用する                      2. 別のサービスを利用                      3. わからない

<b>問31-2</b>	<u>現在、サービス(保育園等)を利用していない方にうかがいます。</u> 幼児教育・保育無償化が実施された場合、新たにサービスの利用を希望しますか。(○はひとつ)
--------------	---

1. 利用を希望する                      2. 利用を希望しない                      3. わからない

<b>問31-3</b>	<u>問31-1で「2. 別のサービスを利用」に○をつけた方、または問31-2で「1. 利用を希望する」に○をつけた方にうかがいます。</u> 新たに利用したいサービスをお答えください。(○はいくつでも)
--------------	---

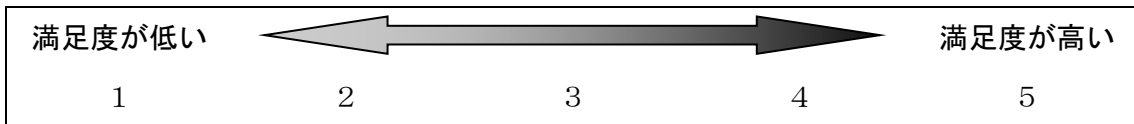
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子育ての援助を行う事業)
11. その他 ( )

## 13. 子育て支援全般について

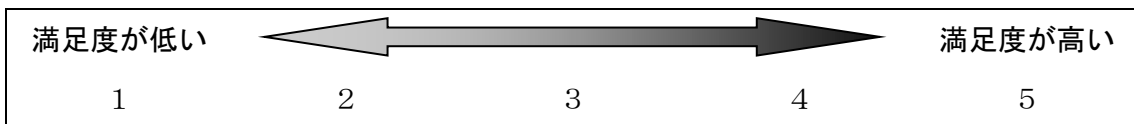
<b>問32</b>	お住まいの地域(小学校区)における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(○は1つ)
------------	---



<b>問33</b>	これまで、「子育てがもっと楽しくなるまち 射水」をきっかけ、子育て情報サイト「ちゃいる.com(どっとこむ)」による情報発信や子育て支援アプリの配信、妊娠・出産・子育てなどライフステージに応じた切れ目のない相談支援を行うための子ども子育て総合支援センター「キッズポートいみず」の開設など、子育て環境の充実に取り組んできましたが、その満足度についてお答えください。(○は1つ)
------------	---



<b>問34</b>	これまで、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、中学3年生までの医療費の無料化や第3子以降の児童の保育園・幼稚園の無料化など、子育て支援施策の充実に取り組んできましたが、その満足度についてお答えください。(○は1つ)
------------	---



<b>問35</b>	最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

ご協力、ありがとうございました。同封の封筒に入れ、切手を貼らずに投函お願いいたします。  
(市内の幼稚園または保育園、認定こども園に通園されている場合、園に提出いただいても結構です。)